

11月20日(土) 13時30分～16時

南流山センター 2F 大ホール

流山市から始まる未来

この本を読まずに、未来は語れない。
持論と対論
「ニッポンが流山になる日」

井崎義治 著

好評
発売中!!

1部 いざきビジョン&市民との対話

井崎市長が就任して7年、目に見えて変わった流山。しかしまだ目標の途上。より快適に、健康的な生活を楽しむ街になるために、やらなければならないことがある。

マスコミ登場ビデオ鑑賞

高齢化と人口減少が進む日本で、30代の若い共働き世代が集まり、何度もメディアで紹介されたビデオ鑑賞。

2部 ジョイントコンサート「秋の調べ」

曲目
・アヴェマリア
・アメジンググレイス
・乾杯の歌(椿姫)
・秋の歌
他

出演
・ソプラノ歌手：渡邊真弓
・ピアノ：江崎宏子

● 入場無料

流山に秋がやってきましたよ。

10年秋
12号

増やせるの？ 流山の緑、どうして減るの？

流山の緑に惹かれて、市民になる方がたくさんいます。「都心からいちばん近い森のまち」というスローガンを掲げる流山市には、オオタカの森のような緑は少なくありません。それなのに、現在でも樹木が伐採されています。一方で、樹木の植栽を進めています。それは、なぜなのか。

そのいきさつ、そして流山市の取組みを取材してみました。

次ページで詳しく説明しています。

- ①市民待望のTXが開業したが、緑が激減した理由。
- ②オオタカの生息する市野谷の森を保全。
- ③TXの区画整理事業で
- ④流山市638ヘクタールの緑が消失。
- ⑤強力に緑を回復する
- ⑥「森のある学園」や「街中の森づくり」
- ⑦市街地内CO₂吸収源倍増計画
- ⑧これ以上、流山市から緑を減らさない。

流山市議会の投票システムがスマートフォンになったというニュース、驚きました。コスト削減だとか。さすが、流山市は進んでる。

対論ゲスト

- ・宋文洲(元ソフトブレーン株式会社創業者)
- ・茂木友三郎(キッコーマン株式会社代表取締役会長CEO)
- ・小林光(環境省事務次官)
- ・坂東真理子(昭和女子大学学長)
- ・北川正恭(早稲田大学院教授)

- お近くの書店で発売中です。
- Amazonなどネットでもお求めになれます。

いざき義治サポーターの会
〒270-0111 流山市江戸川台東1-174
Tel&Fax 04-7154-7333 HP www.izaki-yoshiharu.com

公式ホームページをご覧下さい。

いざき義治サポーターの会

検索

個人的には流山市役所のホームページの産地直売マップが好き。「農産物直売農家紹介」では市内40もの農家の直売情報があつて楽しめます。

市民待望のつくばエクスプレス、でも緑が激減

今から25年前の不動産バブルで、良質な住宅地の供給が社会問題となっていました。そこで陸の孤島のような住宅地開発を抑制し、建設する新線の利用者を速やかに増やすため、区画整理事業を進めながら、鉄道用地を生み出すための「宅鉄法」が平成元年に作られました。そしてTX建設と大規模な区画整理事業が始まりました。

オオタカの生息する市野谷の森を県下初の都市林で保全

TXの計画が決まり、その沿線が区画整理されることになりました。しかし、オオタカが生息する市野谷の森が消滅することになったのです。そこで粘り強い市民運動と市が県に働きかけ、当時、千葉県で初めての「都市林」に指定され、今後県立公園として森の西側半分が整備・保存されることになりました。(森の東側半分は流山おおたかの森駅西口の住宅街となっています)

流山市638ヘクタールの造成で、失われた緑

今から11年前、TX沿線の区画整理事業が決定され、流山市の雑木林や水田を中心とした638ヘクタールで造成工事が始まりました。そして次々と緑が失われていきました。特に雑木林の伐採直後の姿は、市民に悲哀のショックを与えました。

緑を回復するためのしくみ「グリーンチェーン戦略」

失われた緑を少しでも回復するしくみが、造成地に建物ができる時にできるだけ高木を中心として植樹する制度「グリーンチェーン戦略」です。特に住宅系開発の場合、グリーンチェーン認定基準をクリアした認定物件購入者は、市内金融機関からの住宅ローンの金利優遇が受けられる制度。過去4年間で、2千戸に達しています。5年後、10年後、グリーンチェーン認定物件は緑陰で囲まれた住宅地となる計画で、時の経過とともにその効果が大きく現れます。

また、「緑の啓発事業」では、失われた緑の再生を促し、夏季のヒートアイランド現象の抑制にもつながる流山グリーンチェーン戦略の一層の促進を図っています。

もっと強力に緑を回復する

「森のある学園」や「街中の森づくり」

去る9月27日に、西深井小学校で600本の高木になる苗木を植樹しました。また街の中に緑の空間を作れる場所の確認や植樹方法について職員への研修も行われました。流山市では、森づくりの第一人者、宮脇昭先生をこの10月1日から流山市まちづくり顧問に迎え、街中の森づくりを検討しています。

市街地内CO₂吸収源倍増計画

流山は緑の豊かな住環境の実現とともに「地球環境にやさしいまちづくり」を進めています。特に、二酸化炭素(CO₂)等の温室効果ガスの排出量を削減するための「市街地内CO₂吸収源倍増計画」をつくり、小さな森のある学園づくりや街中の森づくりを進めます。

これ以上、流山市から緑を減らさない

市街化区域は、市民の皆さんのが住んだり、ビジネスをするなど開発ができる地域です。市街化調整区域は自然や農地を保存し開発を抑制するエリアです。流山市は、今後、これ以上市街化地域を増やしたり、市街化調整区域を減らすことはありません。

流山市が、ついに全国第一位

全国市民オンブズマン連絡会議が9月3日に発表した調査によると、情報公開度調査で、流山市が全国807自治体の中で最高点を獲得しました。井崎市長が就任直前の2002年度の調査では、なんと全国698自治体中469位でした。この驚異的な躍進は、市役所の職員の方々の努力があつてこそ。改めて拍手を送りたいと思います。

*アンケートに回答のあった808自治体(東京23区、政令市を含む全国の市)
*70点満点は他に名古屋市、広島市、北九州市、古賀市、5自治体。

敬老祝い金と
カード
敬老のお祝いに、
心をこめたカードは
届きましたか。

流山市では88歳、99歳、100歳。そして100歳以上の方に敬老祝金をお贈りしています。これまでは該当する年の9月に振込通知が送られてくるだけでしたが、今年からは心のこもったカードとともに届くようになりました。来年度からは、受け取る方の誕生日月に届くよう準備しているそうです。

ダニエル・カール VS 井崎市長 興味津々国際トーク

米国生まれで日本語(山形弁?)ペラペラのダニエル・カールさん。米国留学後、米国で勤務していた井崎市長。市長は山形県の高校に在学していましたこともあります。そんなお二人の、痛快な国際交流のお話が期待できそうです。

日時:平成22年11月6日(土) 10:00~11:30 (9:30開場)

会場:流山市文化会館ホール

出演:ダニエル・カールさん・井崎義治流山市長

入場無料/申込み不要

主催:流山市教育委員会

共催:千葉地方法務局松戸支局 松戸人権擁護委員協議会

問合せ:流山市文化会館 04-7158-3462

井崎市長ツイッター
<http://twitter.com/IZAKIYOSHIHARU>